

S-VG-H740 シリーズ



2TB対応録画装置

取り扱い説明書

目次

1 ハードディスクの取り付け説明	3
2 電源オン	3
3 リモコンの説明	4
4 マウス操作	5
5 メニュー説明	5
6 基本操作	6
7 録画設定	8
8 録画の検索と再生	11
9 インターネット設定	14
10 アドバンス	16
11 製品概要	17

1 ハードディスクの取り付け説明

本商品を使用して録画、録画ファイル再生にはハードディスクが必要となります。

ハードディスク取り付ける際には以下の方法で取り付けてください。

取り付けにはドライバーが必要となります。

- 1: 録画装置の両辺にあるネジを回して録画装置の蓋を外します。
- 2: ハードディスクに電源ケーブルとデータケーブルを挿入し、ハードディスクをネジで固定します。
- 3: ハードディスクを取り付けが完了後、録画装置の蓋をネジで固定します。



取り付けが完了しましたら、ハードディスクのフォーマットを行ってください。

電源を起動すると自動的に HDD がフォーマットされます。

ハードディスクのフォーマットは 16 ページハードディスクのフォーマットの項目を参照ください。

2 電源のオン

録画装置に(録画装置用の電源アダプター)を挿入して

パワースイッチを ON にすると録画装置が起動します。

録画装置が起動後、自動にハードディスクを探し、フォーマットします。







ハードディスクの容量によってフォーマット時間差があります。





フォーマット中に電源を落とさないようご注意ください、

不具合、故障の原因となる場合があります。

3 リモコンの説明



	録画/停止ボタン	録画開始と録画停止になります。 録画中画面に  が表示されます。
	録画検索	録画した映像を再生する検索画面に切り替わります。
	一時停止	再生中一時停止します。
	音声	音声対応カメラの場合に使用します
PTZ	カメラ操作	回転カメラや、ズームカメラの操作に使用します。
BACKUP	バックアップ	バックアップ画面に切り替わります。
CLEAR		使用しません
SEQ		使用しません
	シャットダウン	5 秒以上長押しをすることで録画装置の電源を OFF にするために使用します。
●	DEV	使用しません

0~9	数値入力	録画装置に数値を入力する際に使用します、また1~4は録画装置の各チャンネル表示に対応しております。
10+	数値入力	10を加えた数値を入力します。
←	削除キー	入力数値を1つ戻し削除します
●	MENU	メニュー画面を表示させます
田	4分割	1画面表示または4画面表示の切り替え
FN	ファンクションキー	数値入力項目を表示します。アルファベット記号を打ちこむ為に使用します
ESC	エスケープキー	操作の中断、キャンセルを行います。
	上ボタン	上の項目を選択/移動します。
	左ボタン	左の項目を選択します。
	右ボタン	右の項目を選択します。
	下ボタン	下の項目を選択することができます。
OK	決定	設定の決定、選択の決定





4 マウス操作

マウスを録画装置の後部のUSB端子に接続します。マウスの左クリックが確定、右クリックがメニュー/キャンセルになります。

※各メニューによって異なる場合があります。

5 メニュー説明

メニュー画面に下記のアイコンが表示されます。

	録画中	手動録画中に表示されます。
	動き感知	動きがあった場合表示されます。
	映像未出力	カメラ映像が遮断されている状態に表示されます。
	アラーム	アラーム設定がある場合表示されます(4ch には未対応)

6 基本操作～日本語表示にする

リモコンの MENU キーを押しメインメニューを表示させます。

その際にパスワードの入力を行いますので
設定をしたパスワードを入力してください。

初期値のパスワードは 666666 となります。

マウス操作の場合右クリックでタスクバーを呼び出し

「MAIN MENU」の項目でメインメニューを表示します。

その際にパスワードの入力を行いますので
設定をしたパスワードを入力してください。

初期値のパスワードは 666666 となります。

本商品の機能すべてはメインメニューから設定することができます。

メインメニュー画面



メインメニューに入りましたら「SYSTEM SETUP」の項目を選択します。



システムセットアップに入りましたら次に「SYSTEM」を選択してください。



「LANGUAGE」より「日本語」を選択します。

表示が変わりましたら「保存」を選びデータを保存してから「戻る」を押してください。

これで日本語設定は完了です。

6-1 時間設定

録画を行う前に正確な時間設定が必要となります。時間設定操作は、メインメニューのシステム設定よりシステムにて設定を行います。

「システム日時」を選択しまして時間変更を行ってください。

注意：録画中の時間設定は無効となります。

6-2 設定内容のコピー

一つのチャンネル設定後、

コピー機能で他のチャンネル設定を変更することができます。

コピーするチャンネルを選択し保存を押すことで他のチャンネルに現在の設定をコピーすることができます。

7 録画設定

7-1 通常録画

録画をする場合にはリモコンの **REC** ボタンを押しますとチャンネル選択画面が表示されますので録画をするチャンネルを【↑】、【↓】、【←】、【→】ボタンで選択し OK キーでチェックを入れ録画可能にします。

自動・・・スケジュール録画機能をつかった録画

手動・・・指定チャンネルを録画します。

停止・・・指定チャンネルの録画機能を停止させます。



録画中は画面に **REC** マークが表示されます。



録画画質を設定する際には「メニュー」→「システム設定」→「エンコード」より設定を行います。

サイズ・・・録画画像の大きさになります。「CIF」<「H-DI」<「D1」の順に録画画像は大きくなります。

※4ch 録画装置は「CIF」のみの設定となります。

画質・・・録画映像のクオリティを設定します。

画質が高ければ録画映像は綺麗になりますが録画時間は短くなります。

ストリームレート・・・保存する画像のファイルサイズとなります。

高ければ録画映像は綺麗になりますが録画時間は短くなります。

フレームレート・・・録画映像の滑らかさを設定します。フレームレートが高ければ

映像は滑らかに録画できます、低ければカクカクした映像になります。

高ければ録画映像は滑らかになりますが録画時間は短くなります。

7-2 スケジュール録画

予約録画設定：メニュー→システム設定より「録画設定」で設定を行います。

上書き・・・HDD の容量が一杯になった時古いファイルを上書きして保存していくかを選べます。

ファイル期間・・・1ファイルの連続録画時間になります。

各チャンネルと曜日ごとに4つまでのスケジュールを設定することができます。

曜日、録画開始時間、停止時間、録画設定を設定後データを保存して設定を完了します。

※録画時間を設定する際には時間重複がないように設定してください。

時間重複があると録画装置の不具合の原因となります。

7-3 動き感知設定

動き感知録画は画像の変化より分析し、録画をする機能であります。光、影などにも反応しますので使用環境により動き感知のレベルを選択してください。

動き感知のレベルは5段階選択ができます。

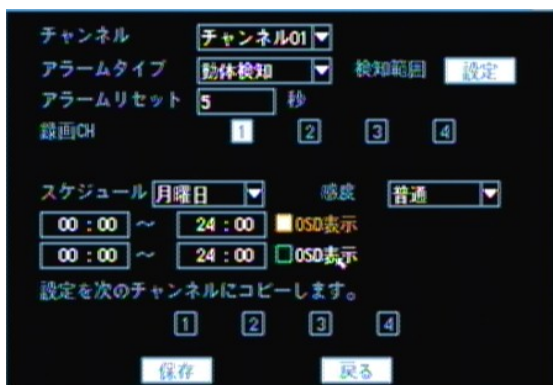
設定の手順

メニューより「システム設定」「動体検知設定」より設定を行います

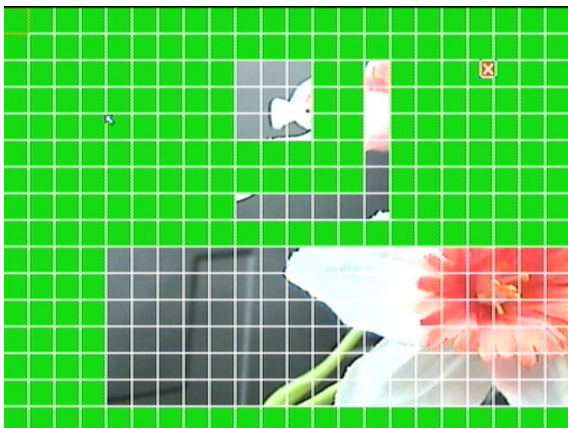
動き感知レベルの選択は5段階中選択する事が出来ます。

必要に応じてレベルを選択してください。

動き感知エリア設定



検知範囲「設定」を選択してください。




マウスの左クリックで設定監視範囲を指定します

マウス右クリックで感知範囲を消去します。

リモコンは上下左右のボタンよりマスを移動し OK ボタンでモーション感知を指定します。

緑色は動き感知領域選択した部分となります。

録画設定のファイル期間にて感知した際の、録画する時間を設定することができます。

画面上  アイコンで動き感知設定を終了します。


録画チャンネルで指定したチャンネル内で動きがあった場合選択したチャンネルの映像を録画します。

例)チャンネル 01 で動きがあった場合録画 CH1,2,3,4 を設定した場合

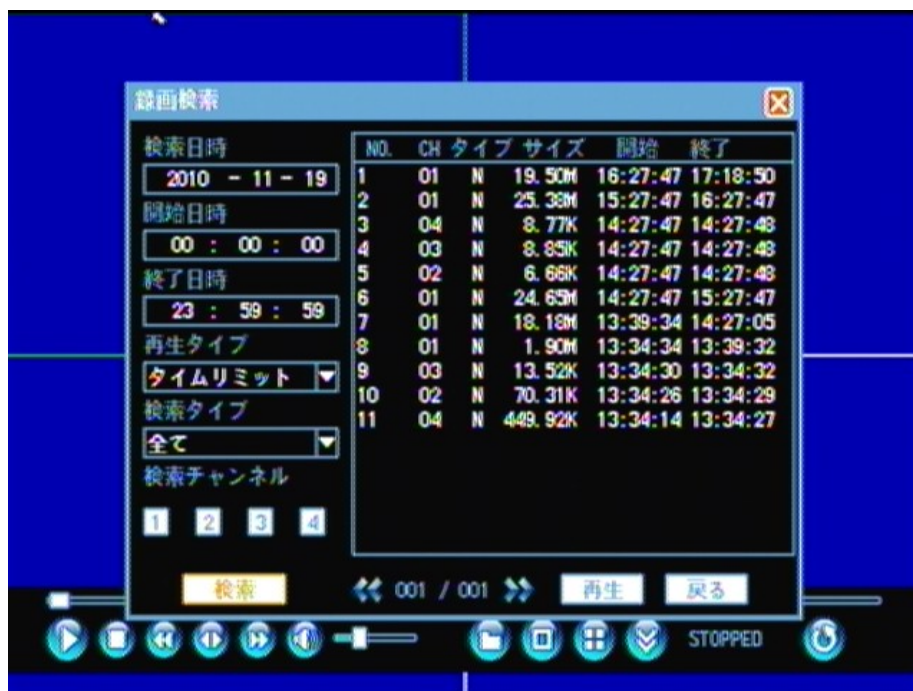
1～4 チャンネルの映像を録画します。

設定後、保存してから動き感知が有効となります。

8 録画の検索と再生

リモコンの検索ボタン「」を押しますと検索画面が表示されます。以下録画検索とバックアップの方法となります。

(マウス操作の場合右クリックでメニューバーを表示させて再生を選択します。)



1. 検索日時を入力します。
2. 検索するファイルの開始日時と終了日時を入力します
3. 再生タイプを選択します「ファイル選択」「タイムリミット」があります。
ファイル選択の場合右側の検索した再生リストよりファイルを選択して再生を行うことができます。
タイムリミットの場合指定した時間よりの再生開始となります。
4. 検索タイプ、検索チャンネルを設定し、「検索」に選択してOKを押してください。
(タイムリミットの場合は再生を押して頂ければ開始時間より再生をいたします。)
5. 右側の検索一覧よりファイルを選択後 OK を押して頂きましたら再生が開始されます。

USB バックアップ

録画したデーターを USB メモリーへバックアップをとることができます。



録画ファイルをバックアップするには USB メモリーを録画装置に挿入してください。

(USB 認識が正常にされない場合録画装置を再起動してください)

メニュー画面からバックアップに入ってください。



USB メモリーが正常に認識されますと容量等が表示されます。

バックアップの手順

1. USB メモリーを録画装置に差し込みます。
2. 追加をクリックして再生と同じように録画検索を行います。
3. バックアップするファイルを選択してください。(何個でも可能です)

ファイルを選んだあと「追加」を押しバックアップ用ファイルとしてデーターを追加します。

「戻る」を押してファイルバックアップ画面に戻ります。

4. ファイルバックアップ画面に選択したファイルデーターが表示されますのでファイルを選択をして「開始」にてバックアップを開始いたします。

バックアップファイルの再生

付属の CD 内にある DVRClient_V3.32 をパソコンにインストールしてください。

CD ソフトをなくされた方は下記 URL よりダウンロードすることができます。

<http://www.bouhanhonpo.com/manual2/S-VG-H740.exe>

バックアップデータを保存した USB メモリーをパソコンに認識させます

次に DVRClient_V3.32 を立ち上げてください。



のアイコンより LocalFile を選択して OK をクリックしてください。

バックアップデータの保存したファイルデータをダブルクリックして選択します。

データが再生されます。



のボタンより 1 画面表示から最大 64 画面表示までの映像を同時再生することができます。



9 インターネット設定

ネット設定を行った後、インターネットでの監視、録画ファイル再生することができます。

ネット設定の手順

1. グローバル IP アドレスの選択

2. DHCP「動的 IP アドレス」→接続するたびにアドレスが変化する。

UPNP 自動割り当て機能→ルーターのポート解放などを自動で行う機能。

(ルーターの種類により使用することができない場合がございます。当機能につきましてはルーターのメーカー様にお問い合わせください)

IP アドレス設定

IPアドレス設定は使用者のネット接続された他の機器(パソコン、プリンターなど) IP アドレスと違うように設定してください。

例:パソコンの IP アドレスが 192.168.1.10

録画装置の IP アドレスを 192.168.1.など を 1 番から 255 番間の数字を自由に選択することができます。

IP アドレス確認は以下の方法で確認してください。

パソコンより

スタート⇒すべてのプログラム⇒アクセサリ⇒コマンドプロンプト

コマンドプロンプトを開き、英語文字 IPCONFIG と入力し、ENTER キーを押してください。

3. サブネット マスク

コマンドプロンプトで表示された数値を入力

4. ゲートウェイ

コマンドプロンプトで表示された数値を入力

上記設定で INTERNET EXPLORER で 192.168.1.11(11は例としての番号)で録画装置にアクセスすることができます。

見れない場合

LAN 内での監視ができる場合

ポートの開放に間違いがある場合があります。ルーターのメーカー様へご相談ください。

INTERNET EXPLORER で表示されない場合

ツール>インターネットオプション>セキュリティ>レベルのカスタマイズよりACTIVE X の項目を全て有効にしてください。

下記項目は必要のある方のご入力となります。

5. DNS 設定

DNS サーバーの IP をお持ちの方の設定

6. サーバーポート

初期値は 8035 となります。

DDNS サーバー

離れた場所からネット監視には DDNS 設定もしくは固定 IP アドレスとポート設定が必要となります。

※ルータの設定に関しましては、メーカーとプロバイダによって設定が異なりますので各メーカーとプロバイダに問い合わせしてください。

10 アドバンス

アカウント

録画装置の使用権限ユーザーの追加削除、パスワードの変更を行います。

ハードディスク

ハードディスクの警告音の設定をします。

アップグレード

使用しません。

VGA調整

VGAモニターで映像モニタリングする際の画面調整を行います。

初期化

システムの初期化を行います。



11 ハードディスク管理(その他)

ハードディスクラックを管理、確認することができます。ハードディスクラックが不具合がある場合には確認ができない場合があります。

ハードディスクの初期化

ハードディスクのフォーマットもこちらより行います。

認識がされているハードディスクを選択し「GO」を実行してください

フォーマットが実行されます。

12 製品概要

4CH 録画装置 背面



8CH 録画装置 背面



パネル機能

Menu : メニュー表示 Rec : 録画ボタン PTZ : PTZコントロール 1画面表示 / 4画面表示 / 8画面表示
変換キー ESC : キャンセル SEARCH : 録画検索 再生 / 一時停止 巻き戻し 停止 早送り

